



認定看護師通信

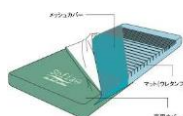


2019年8月発行
Vol. 27

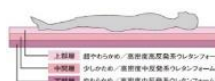
当院の体圧分散寝具について

当院では、現在(R1.8.31)ウレタンマット 129枚、エアマットが57台あります。

緑のウレタンマット(ソフィア)が119枚、ピンク(ナッキー)10枚あります。動きを重視したものとなりますが、体圧分散機能としては中心部のみ柔らかくしてあるので、端坐位など起き上がりが容易にできる様な構造となっています。



ソフィア 119枚



ナッキー10枚

次にエアマットですが、高機能が48台、ハイブリッドが9台です。

左から、全く動けない患者さん(C-2)に使用するマットで、右に向かうほど端坐位可能な患者さん(B-1)に、使用可能なエアマットとなります。ADLに合わせてマットを選択します。 文責：皮膚・排泄ケア認定看護師 松北



グランデ 3台
HCU 専用



アドバン 12台
各病棟配置



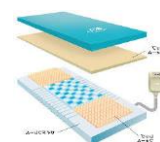
ビッグセル∞ 6台
中 2F.中 3F.中 4F.
北 1F 病棟配置



ネクサスR 24台
ネクサス 3台
必要時貸し出し



ステージア 3台
HCU、北 2F 配置



ソラ 6台
北 3F 配置
必要時貸し出し

高機能エアマット

ハイブリッドエアマット

8月10日にくまもと森都総合病院にて、『第4回心不全看護チーム医療研究会』が開催されました。認定看護師のみばかりではなく、医師・セラピスト・薬剤師・訪問看護師などが参加する大きな会へと発展し、現在に至っています。

今回は「～心不全治療とケアのパラダイムシフト～」をテーマに、事例検討や実践報告、セミナーなど盛りだくさんの有意義な1日でした。

事例検討では、カテコラミン離脱困難な患者の在宅移行支援における課題をどのように解決したか、また事例を通しての課題を議論しました。

当院にもカテコラミン離脱困難な患者さんがいらっしゃいます。しかしながら、在宅における心不全患者の療養環境や社会資源などのサポート体制は整っているとは言えません。その結果、在宅での療養を希望されている患者さんも転院を余儀なくされてしまいます。

今後、このような患者さんを取り巻く環境が変わり、希望通り在宅で過ごせるような社会資源制度が整備されていけばと願っています。

循環器看護に興味がある方はもちろん、またそうでない方もこの会に参加してみませんか？循環器看護に対する考え方がきっと変わると思います。

文責：慢性心不全看護認定看護師 岩川 美子